

秋田県内就労外国人アンケート調査結果概要

(R1. 12秋田労働局実施)

調査回答者数

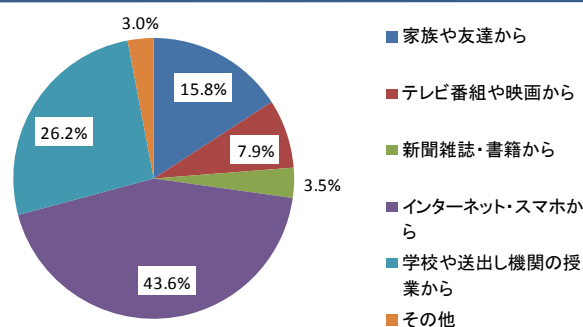
国籍別では、

ベトナム244人(57.4%)、
中国(香港等を含む)96人(22.6%)
フィリピン71人(16.7%)
インドネシア14人(3.3%)

在留資格別では、

技能実習348人(81.9%)
技術・人文知識・国際38人(8.9%)
日本人の配偶者等身分に基づく在留資格者30人7.1%
他の在留資格9人(2.1%)

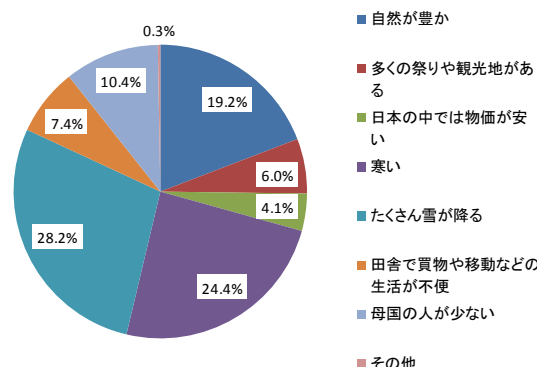
「日本に来る前から秋田県を知っていた者」が「どのように知っていたか」



「インターネット・スマホ」が88人(43.6%)と最多

自由記入欄へのコメント
○会社から(3件)

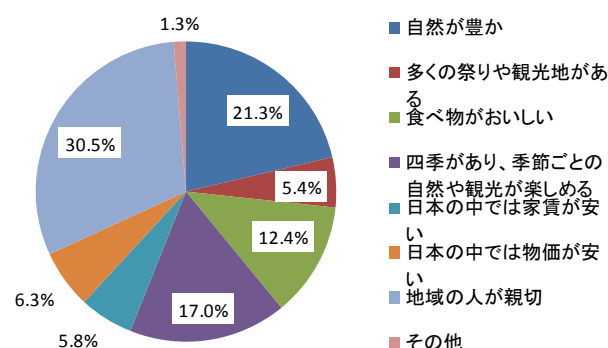
「秋田県をどう思うところだと思っていたか」



「たくさん雪が降る」103人(28.2%)、
「寒い」89人(24.4%)が最上位と雪国
であることのイメージが強い

自由記入欄へのコメント
○平和で安全

「秋田県の良いところ」

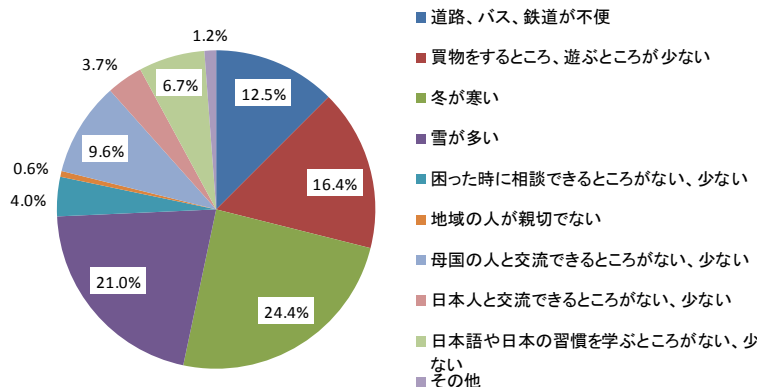


「地域の人が親切」232人(30.5%)、
「自然が豊か」162人(21.3%)が上位

他に「四季があり季節ごとの自然や観光が楽しめる」129人(17.0%)、
「食べ物がおいしい」94人(12.4%)

自由記入欄へのコメント
○環境が清潔(2件)
○野菜が多い
○静か
○静かで清潔、夜も安全
○他に翻訳を要するもの1件

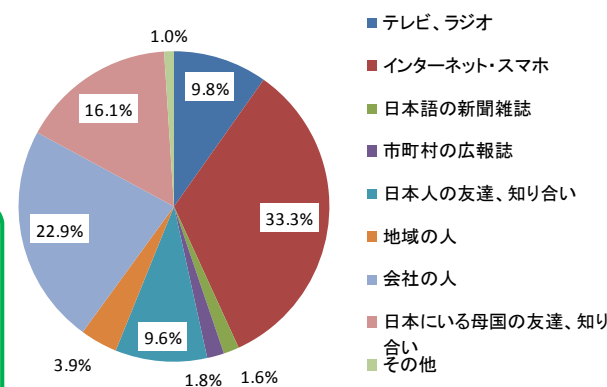
「秋田県の悪いところ」



「冬が寒い」207人(24.4%)、
「雪が多い」178人(21.0%)が最上位と雪国であることに否定的な回答が多く、「買い物をすると遊ぶところが少ない」139人(16.4%)、「道路・バス・鉄道が不便」106人(12.5%)が次いでいる

自由記入欄へのコメント
○給与が低い(3件)
○意地悪をされる
○食べ物が高価
○仕事がない
○交通機関が不便(5件)

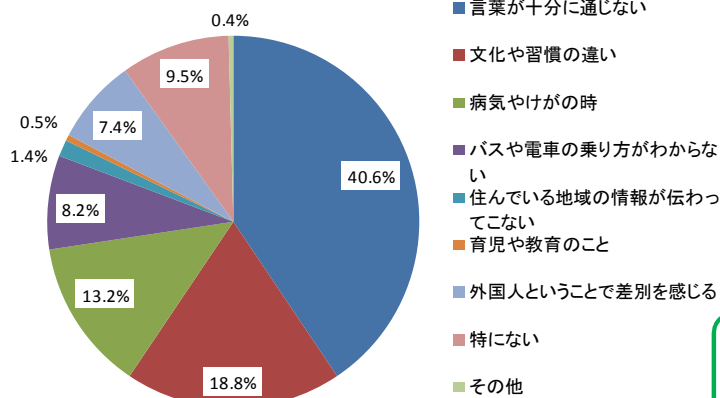
「生活に必要な情報をどこから得ているか」



「インターネット・スマホ」が265人(33.3%)と最も多く、「会社の人」182人(22.9%)、「日本にいる母国の友達、知り合い」128人(16.1%)が次いでいる

自由記入欄へのコメント
○日本にいる家族(2件)

「普段の生活で困っていること」

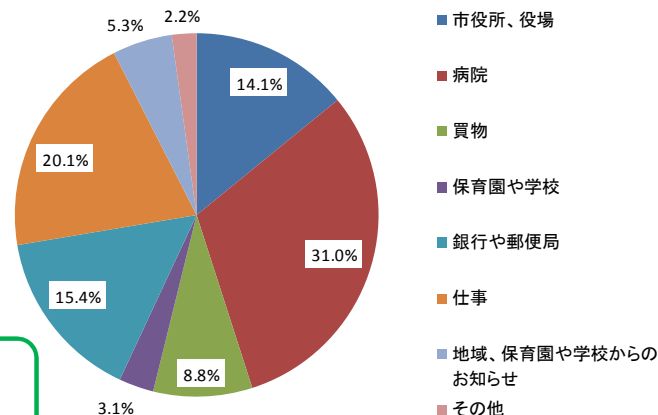


「言葉が十分に通じない」が308人(40.6%)と最上位となり、「文化や習慣の違い」143人(18.8%)、「病気やけがの時」100人(13.2%)、「バスや電車の乗り方がわからない」62人(8.2%)、「外国人差別を感じる」56人(7.4%)が次いでいる

自由記入欄へのコメント

- 言葉が通じないことが多すぎる
- 子供の教育
- 仕事が終わるのが遅く、給与が安く、雪が多い

「言葉が十分に通じない」を選択した者への「どんな時に通じなくてこまるか」

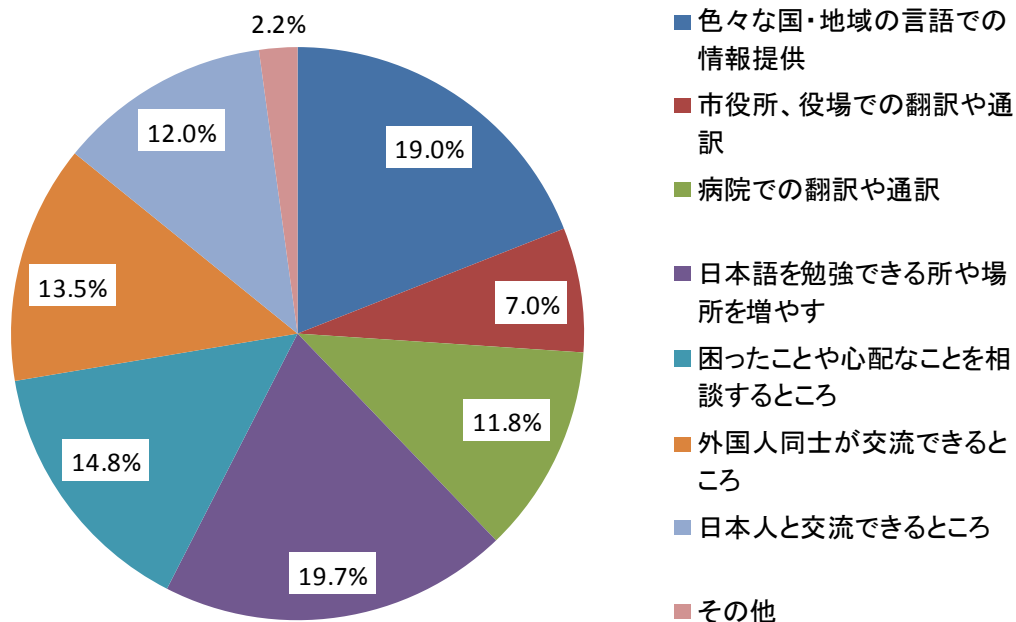


「病院」が169人(31.0%)と最上位となり、「仕事」110人(20.1%)、「銀行や郵便局」84人(15.4%)、「市役所・役場」77人(14.1%)が次いでいる

自由記入欄へのコメント

- 説明する時
- 日本語が苦手なのでいつも困っている
- 方言
- 日本語でのコミュニケーション全般
- 仕事で何を言われているかわからない
- 日本語があまりわからない

「暮らしやすい秋田県にするために必要だと思うこと」



「日本語を勉強できる所や場所を増やす」174人(19.7%)が最上位となり、「色んな国・地域の言語での情報提供」168人(19.0%)、「困ったことや心配なことを相談するところ」131人(14.8%)、「外国人同士が交流できる場所」119人(13.5%)、「日本人と交流できる場所」106人(12.0%)、「病院での翻訳や通訳」104人(11.8%)、が次いでいる

自由記入欄へのコメント

- バスや電車を増やす
- 収入が低く、物価が安い
- 電車が必要
- 定期的に帰国するため、秋田駅以外の駅からも秋田空港行のバスがあればいい
- 働くお母さんのための基本的な日本語を学ぶ学校
- 仕事で家族と過ごす時間が少ない。日曜日は家族と過ごす日です
- 給料を上げる(5件)
- 公共交通機関を増やす
- 乗り物(4件)